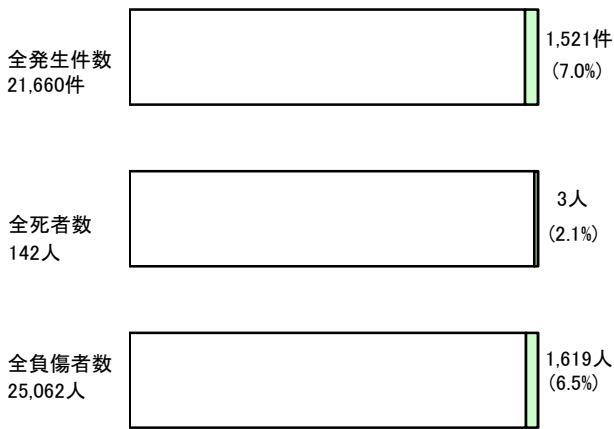


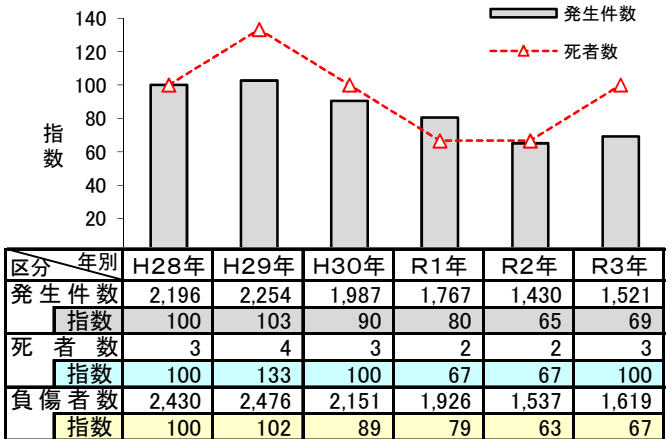
(4) 子供の交通事故

発生件数は、子供が関係した事故の件数をいう。死者数、負傷者数は子供の死者数、負傷者数をいう。

○ 全事故に占める割合

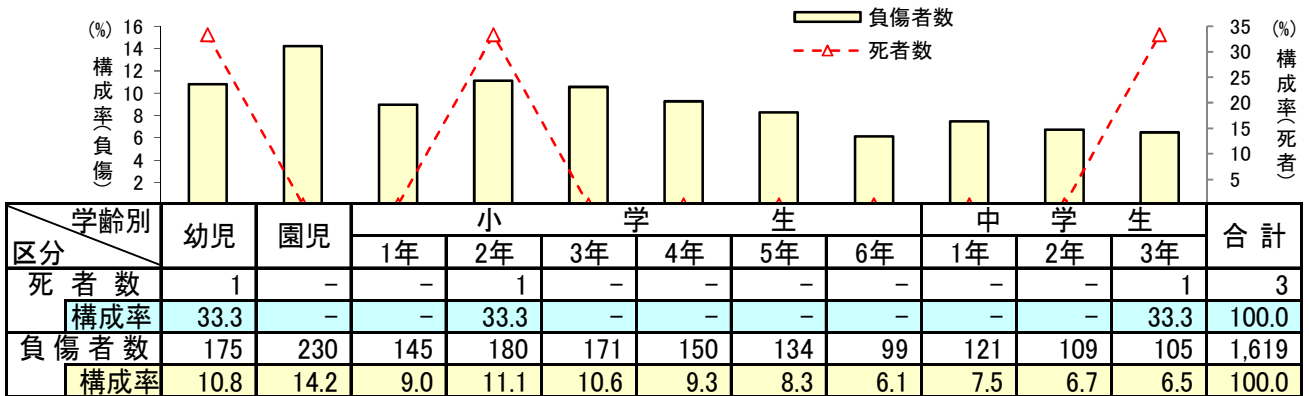


○ 年別推移



○ どの学齢に多いか

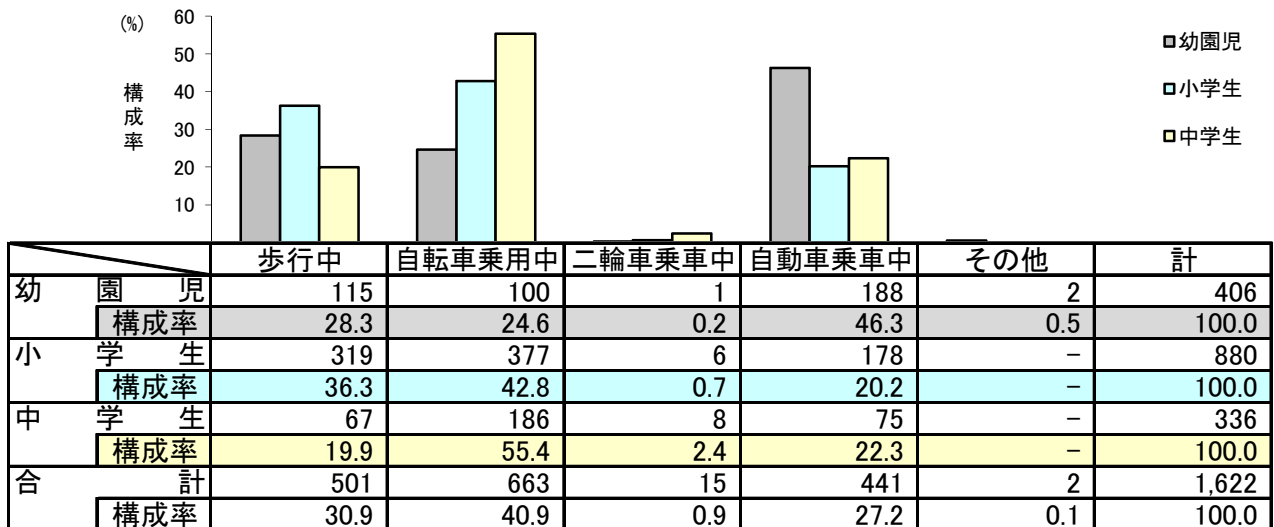
- 負傷者数は、園児が特に多かった。



備考 園児とは、6歳未満の者のうち就園児をいう。
幼児とは、6歳未満の者のうち園児以外のものをいう。

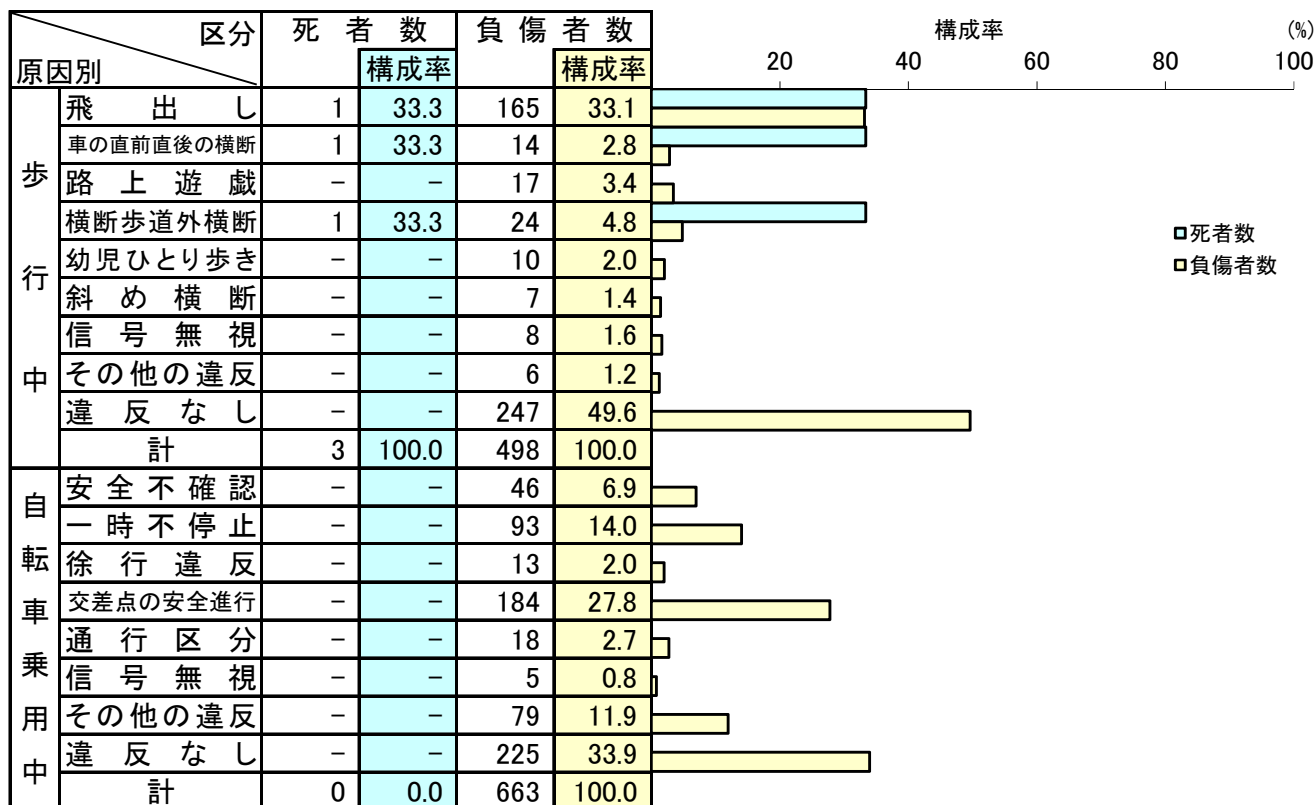
○ どんな状態での事故が多いか(死傷者数)

- 幼稚園児は、自動車に同乗している際の事故が多かった。
- 小学生は、自転車に乗っている際や歩行中のどちらも事故に遭うことが多かった。
- 中学生は、小学生に比べ歩行中の事故が少ないものの、自転車乗用中の事故が多かった。



○ **どんな原因が多いか**

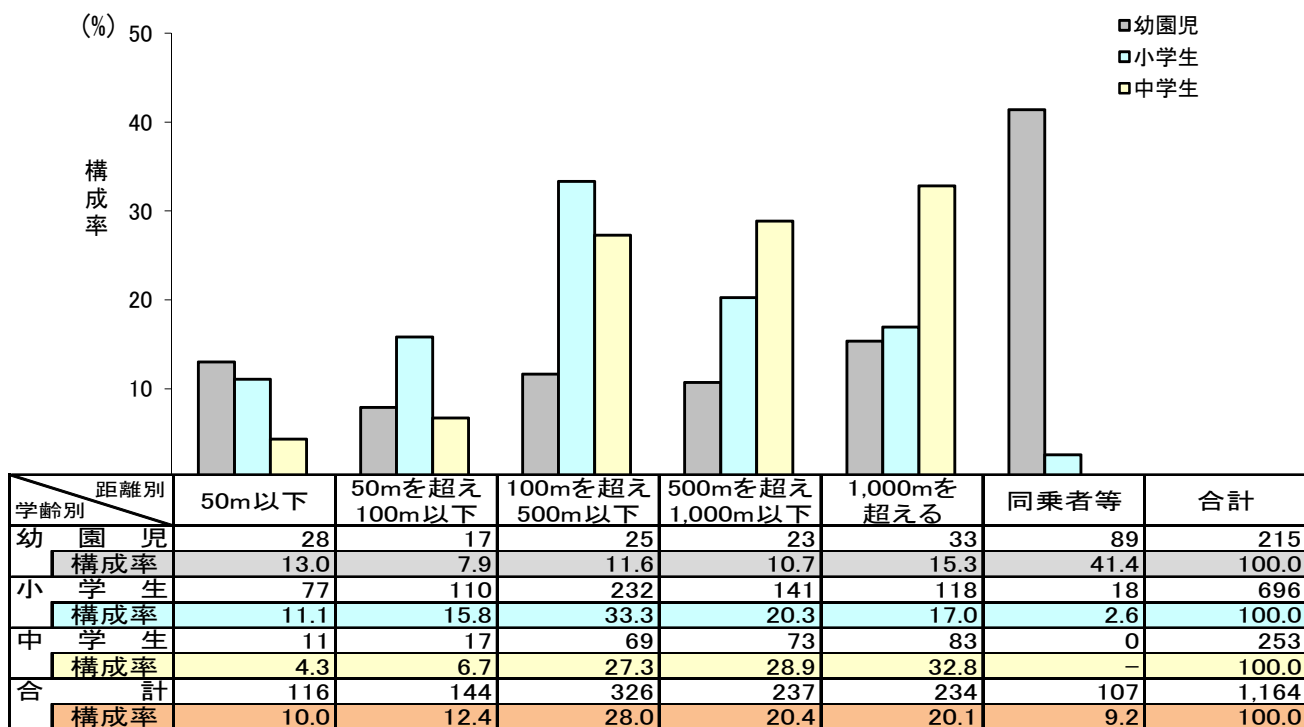
- ・ 歩行中では、負傷者の約半数に飛出し等の何らかの違反があった。
- ・ 自転車乗用中では、負傷者の約7割に何らかの違反があり、中でも交差点安全進行が最も多かった。



○ **家からどのくらいの距離で事故に遭っているか**

(自転車乗用中と歩行中の死傷者数)

- ・ 自宅から500m以内の近所で事故に遭っている人が約半数だった。



※ 「調査不能」は、「1,000mを超える」に算入した。